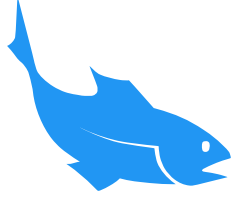




とうきょう
すくわく
プログラム

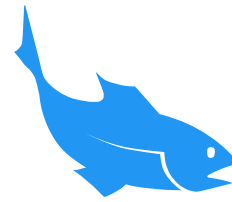
こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

テーマ：「食」



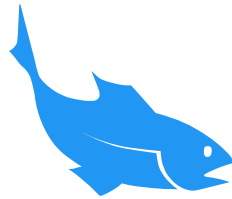
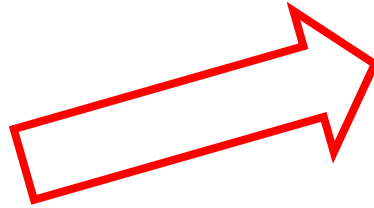
鮭の観察

友達や保育者と一緒に、鮭を近くで観察する。



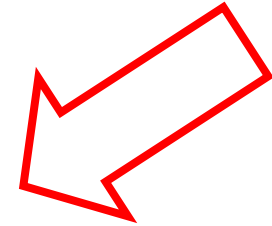
鮭の解体を観察

鮭の解体を観察し、切ったら鮭の身体がどのように変化するか、何色なのか、においはどうかなど、気づいたことを友だちや保育者と伝え合い、共感しあう経験をする



ちゃんちゃん焼き 工程観察・実食！

観察した鮭のちゃんちゃん焼きを友だちと一緒に食べる。



鮭の解体を観察

活動内容

鮭の解体を子ども達の前で解体し、切った部分を見せる。

「切る前とどこが違うかな？」「色は何色かな？」など、子ども達が興味を持つような声掛けをし、子ども達が気付きを引き出していく。



子どもたちの様子

「切っても大きい」「中はオレンジ色してる」など、子ども達が気付いたことを発言する姿が多く見られた。また質問タイムでは、「メスとオスの違いや呼吸をどこでしているのか」などの質問が出てきた。



【活動を終えて】解体前の魚は見たことがない子も多かったが、解体後「スーパーで見たことがある！」という声がたくさん聞かれた。

ちゃんちゃん焼きを 作っている過程を見学・実食！

活動内容

ちゃんちゃん焼きを作っている過程を見学し、調理している物の形状の変化に気付いたり、においを感じる。
出来上がったちゃんちゃん焼きを友だちと一緒に食べて、解体した鮭がどうなったのか、味はどうかなどを友だちや保育者と伝え合う。

子どもたちの様子

幼児は会場で一緒にちゃんちゃん焼きを食べた。

「鮭の色が変わってる」「おいしい」「いろんな野菜が入ってる」

などを話ながら、美味しそうに食べる姿があった。

【活動を終えて】

本物を見る経験は貴重だった。
鮭だけではなく、ほかにも
「きのこ」に触れる、一緒に
食べるなどの活動を展開することができた。

